

福岡親子の会

つばさ

H29.4.16 発行

No. 31



平成 28 年 12 月 4 日に同窓会館にて、交流会が開催されました。前年度を超える大勢のご家族にご参加頂きました。子供たちはレクレーション、ご家族は懇談会を行いました。例年にもまして活発な懇談会となりました。最後に子ども達はクリスマスプレゼントをもらい、笑顔での記念撮影となりました。当日の運営にご協力頂いた皆様、ご参加いただいた皆様にこの場をおかりしてお礼申し上げます。

次回は平成 29 年 6 月 11 日(日)に講演会を予定しております。コミュニケーションについてのお話を予定しております。ふるってご参加ください。

顎口腔外科 光安岳志

2016.12.4. (日) つばさの会 交流会

1. 保育園に関して

- ・口唇口蓋裂と伝えると園長、市の担当など持ち帰って話し合うと言われた。

- ・Hotz 床を本人が取り出したあとに他の子のおもちゃにされないか不安

- ・保育士が「素人だから扱いが分からない、入れるのが怖い」とやってくれない。理解不足と思った。

- ・保育園向けのパンフレットなどがあると助かる。

- ・保育園に入るときに気をつけることは何か。

2. 口蓋裂について

- ・口蓋裂の手術は 10Kg を目安であるが、9 Kg や 8 Kg では難しいか。

- ・口蓋裂が完璧に閉じているか

- ・耳漏がひどく毎週耳鼻科に通っている

3. Hotz 床に関して

- ・すぐ吐き出す

- ・気がついたら Hotz 床を持って手で遊んだり、口に入れたりしている

4. テープに関して

- ・気がついたらテープを剥がしている
- ・よだれではがれる
- ・鼻のテープは貼り方が難しい

5. 歯磨きに関して

- ・離乳食が始まったあとの歯磨きはどうしたらいいか
- ・フッ素はしているか

6. 告知について

- ・子どもが何歳になったら病気のことを話したらいいか

→Dr.光安 だいたい年中さんから年長さんくらいが目安と思われる。幼稚園や保育園でお友達や年上のお友達が違いに気付いて本人に聞いてくる。生まれてきたときに割れていて頑張って手術をしたんだよ。それで時々病院に通っている。と言ってあげたらどうか。

患児によっては告知する前からなんとなく理解している児もいる。

母親が子どもの口蓋裂の手術をして言語訓練に来ていたときにだんだん自分もこんな訓練をやってきたなと思い出して調べてみたら口蓋裂だったと大人になってわかったケースもある。その親は別に支障なく成長できていると実感できているから子どもへの告知に関してもスムー

ズであった症例などの話があった。

- ・子どもに口唇口蓋裂のことを説明して気持ちが楽になった。

7. 不安なこと

・患児の兄から「何でここの歯が生えないのか」と聞かれた。他の子ども
違いに気付くのではないかと不安。

- ・言葉の遅れについて言われている

- ・何かあったときに子どもが言ってくるか不安

- ・一人で溜め込まないか

・子どもが言ってくれないからどこまで踏み込んでいいか。変に聞くと
傷つけてしまうのではないか

8. 手術後の瘢痕について

- ・口唇の手術の瘢痕が目立つか目立たないか



会計報告

〈収入〉	
定例会参加費（6月）	¥23,000
募金（6月）	¥10,465
寄付	¥100,000
椎木基金	¥127,000
親睦会参加費（12月）	¥16,000
募金（12月）	¥35,279
合計	¥311,744
〈支出〉	
はがき	¥26,000
通信費	¥4,920
ラベル代	¥2,592
会場費	¥12,000
ラベル代	¥1,728
切手代	¥26,364
通信費	¥4,920
クリスマス会物品	¥33,598
合計	¥112,122
次年度繰越金	¥247,279



定例会のご案内

日時：平成 29 年 6 月 11 日（日）10 時～12 時

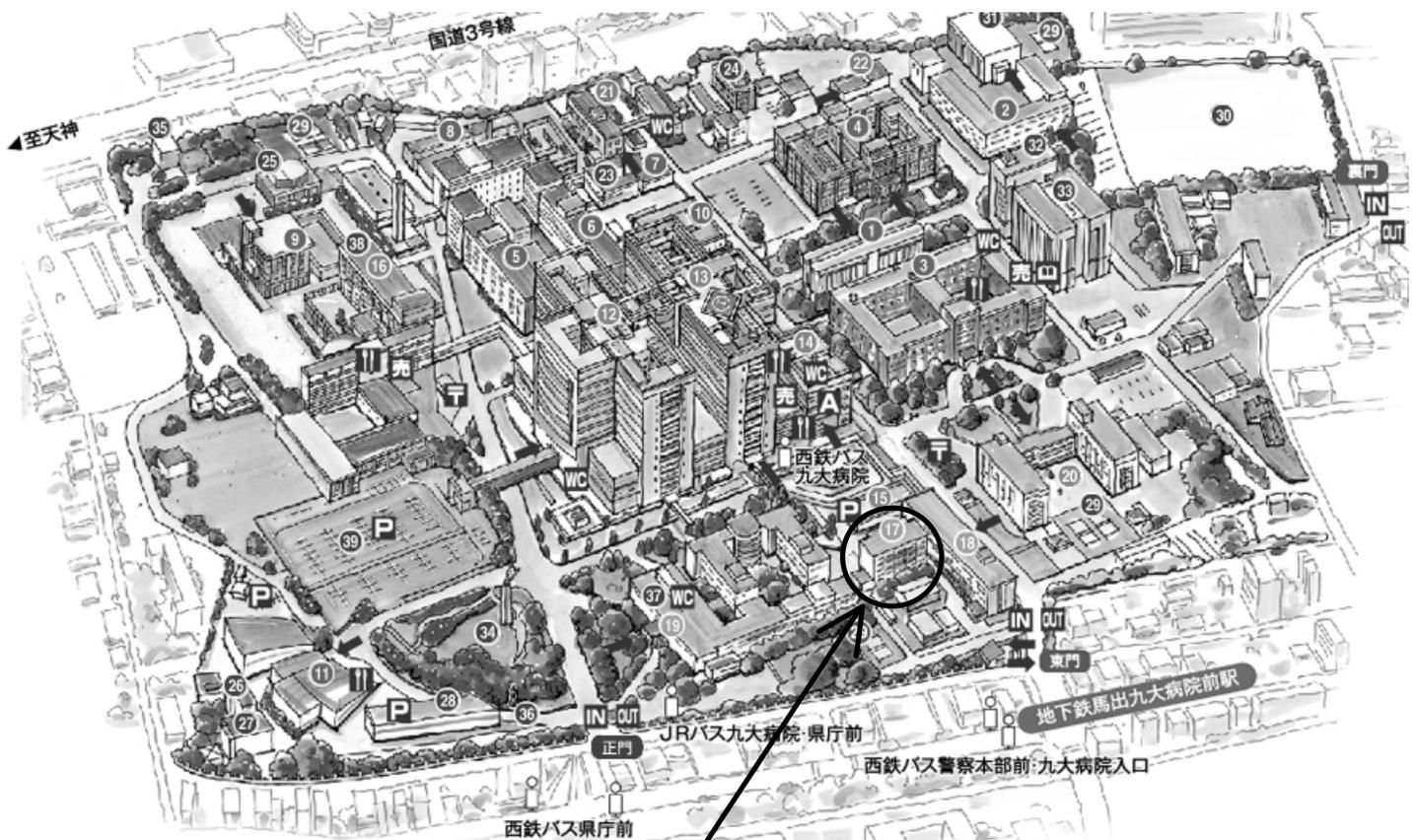
場所：九州大学 歯学部 講義室 A・B

会費：1 家族 500 円

講演：「子どもの心を育てる『言葉かけ』のヒント」

歯科医師・ライフセラピスト 柴原由美子先生

出欠のご連絡は不要です。ご参加お待ちしております。



九州大学
歯学部学生実習棟 講義室 A・B